

1. 研究課題名

内視鏡的逆行性膵胆管造影関連手技の偶発症を含む臨床成績の多施設共同前向き観察研究

2. 試料・情報

(1) 利用目的

本研究は、内視鏡的逆行性膵胆管造影（ERCP）及び関連手技における臨床成績とその予測因子を検討することにより、手技成功率を上げ、偶発症の発生を低下させることを目的としています。

研究期間は承認日から 2030 年 11 月までです。

(2) 利用項目、提供方法

本研究は、2025 年 12 月から 2030 年 11 月の間に、内視鏡的逆行性膵胆管造影（ERCP）を受けられた方の診療記録・残検体を利用して行います。診療記録の場合：利用する情報は、年齢・性別・疾患名・血液データなどで利用を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

本研究は多機関共同研究（研究代表者：渡邊健雄 所属：同愛記念病院消化器内科）であり、当センター（院長 中島淳）は同愛記念病院（研究代表者：渡邊健雄）に、診療記録から得られた情報／残検体から得られた試料を提供します。その際、個人を識別できる情報は削除いたします。

ただし、当センターでは個人情報に十分な配慮をしたうえで、誰の情報／試料を提供したのか、後からでもわかるように管理をいたします。提供を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

(3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター 消化器内科 伊藤由紀子（研究責任者）、栗原滉平
同愛記念病院 消化器内科 渡邊健雄・手島一陽・新野徹・皆月ちひろ・柿本光・
松井真希・黒崎滋之・高原楠昊・濱田毅
関東中央病院 消化器内科 西尾洋人

(4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター

〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22

TEL: 03-3400-1311 FAX: 03-3409-1604

担当: 消化器内科 伊藤由紀子・吉田英雄